

'11	社	1
中		7

[注] 答えはすべて、解答用紙の定められたところに記入しなさい。

1 日本 の 7 つ の 都 道 府 県 に 関 連 す る つ ぎ の 文 を 読 ん で、 あ と の 3 つ の 問 い に 答 え な さ い。

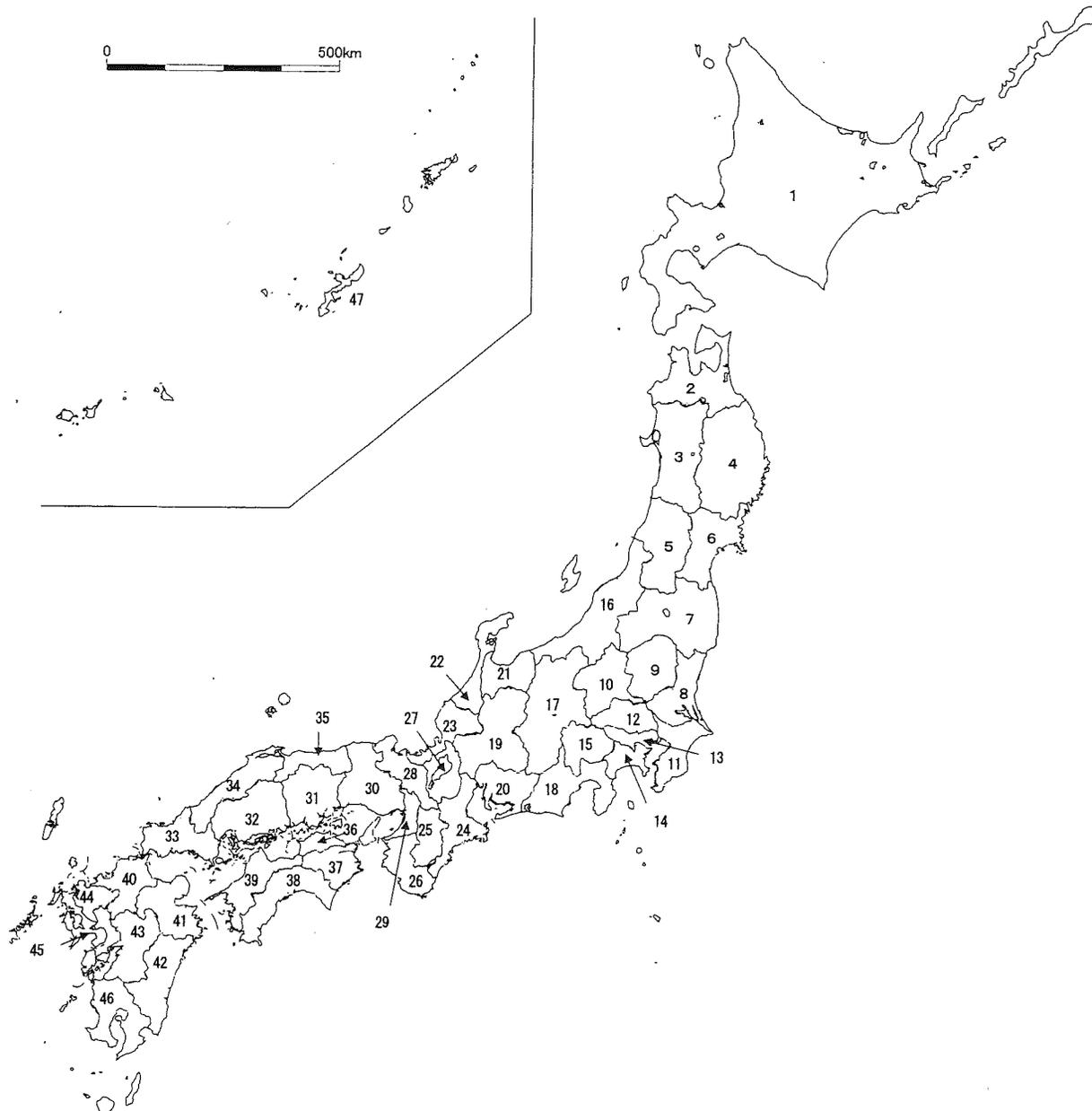
- ◎ ( ア ) 川 は、 [ A ] 県 の 南 西 部 を 流 れ、 太 平 洋 に そ そ ぐ 一 級 河 川 で す。 長 さ は 約 196 km と、 西 日 本 で 一 番 長 い 川 で す。 水 が と て も き れ い な 川 と し て 知 ら れ、 1980 年 代 こ ろ か ら 「 日 本 最 後 の 清 流 」 と い わ れ る よ う に な り ま し た。( ア ) 川 の 流 域 は ほ と ん ど が 森 林 で、 上 流 で は 降 水 量 も 多 く、 山 に 降 っ た 雨 が き れ い な 水 と な っ て 川 に 集 ま っ て き ま す。 川 全 体 を せ き と め る 大 き な ダ ム が な く、 流 域 の 人 口 も 少 な い た め、 水 が よ ご れ に く い の で す。
- ◎ [ B ] 県 の ( イ ) 市 で は、 江 戸 時 代 は じ め に 農 家 の 副 業 と し て 和 ク ギ を つ く っ て い ま し た。 ヤ ス リ や キ セ ル、 銅 器 な ど の 金 属 加 工 技 術 を い か し、 洋 食 器 つ く り が 始 ま っ た の は、 第 一 次 世 界 大 戦 中 の こ と で す。 ヨ ー ロ ッ パ 各 地 が 戦 場 に な っ た た め、 戦 火 か ら 遠 い 日 本 で 洋 食 器 を つ く る よ う に な っ た の で す。 現 在 で は、 金 属 洋 食 器 の 製 造 は、 な ん と 国 内 生 産 の 95% を し め ま す。
- ◎ 三 陸 海 岸 の 南 部 に あ る 気 仙 沼 湾 は、 [ C ] 県 に あ り ま す。 と な り の 県 の 室 根 山 か ら は じ ま る 大 川 は、 こ こ に 流 れ て き ま す。 あ る 日、 室 根 山 に 色 と り ど り の 大 漁 旗 が 多 数 み ら れ ま し た。 漁 船 に つ け る 旗 が 山 で は た め い て い た の で す。 そ こ で は、 は ち ま き す が た の 男 た ち が、 な れ な い 手 つ き で 木 を 植 え て い ま し た。「 森 は 海 の 恋 人 」 と 書 か れ た、 た れ 幕 も は ら れ て い ま し た。 彼 ら は 気 仙 沼 湾 で ( ウ ) の 養 殖 を し て い る 漁 師 さ ん た ち で し た。( ウ ) の 生 産 は、 広 島 県 に つ い て 全 国 第 2 位 で す。
- ◎ 利 根 川 が 流 れ だ す [ D ] 県 の 太 田 市 や 邑 楽 郡 大 泉 町 に は 日 系 の ( エ ) 人 が 多 く 住 ん で い て、 大 泉 町 で は 人 口 の 16% を し め て い ま す。 日 本 人 が 最 初 に 移 民 と し て そ の 国 に 渡 っ た の は 1908 年 の こ と。 791 人 が 船 に 乗 っ て 出 発 し ま し た。 当 時 の 日 本 は ま ず し く、 人 々 は 働 け る 場 所 を 求 め て い た か ら で す。 大 泉 町 に あ る 西 小 泉 駅 前 に は、 野 菜 の 名 前 が ポ ル ト ガ ル 語 で 書 か れ て い る 食 料 品 店 が あ り ま す。 ポ ル ト ガ ル 語 は ( エ ) で 使 わ れ て い る 言 葉 で す。
- ◎ [ E ] 県 は、 大 部 分 が ( オ ) と よ ば れ る 土 壌 に お お わ れ て い ま す。 標 高 約 50~100m ほ ど の 比 較 的 平 ら な 台 地 で、 ( オ ) 台 地 と よ ば れ て い ま す。 こ の 土 壌 は、 色 は 白 っ ぽ く、 砂 だ け で な く 軽 石 も 含 ま れ て い ま す。 乾 燥 に 強 い の で す が、 雨 や 水 に は 弱 く、 し ば し ば が け く ず れ な ど の 災 害 が 引 き 起 こ さ れ て き ま し た。
- ◎ [ F ] 県 日 高 郡 み な べ 町 は、 県 の ほ ぼ 中 央 に あ り、 人 口 は 約 1 万 4 千 人 で す。( カ ) の 収 穫 量 は 年 間 約 3 万 ト ン で、 全 国 の 収 穫 量 の 約 25% で 日 本 一 で す。 3 月 か ら 5 月 に か け て ( カ ) の 実 は 大 き く 成 長 し、 6 月 に な る と 収 穫 さ れ ま す。 梅 雨 の 時 期 に な る と ネット を 張 っ て 熟 し て 落 ち た 実 を 集 め、 洗 っ て 塩 に つ け こ み ま す。 1 カ 月 以 上 ね か せ て、 3 日 か ら 5 日 ほ ど 天 日 に 干 し ま す。
- ◎ 伊 藤 博 文 の 出 身 で あ る [ G ] 県 は、 ( キ ) と の 関 係 が 深 い と こ ろ で す。 し か し、 こ の 魚 に は 毒 が あ る の で、 昔 は 食 べ る こ と が 禁 止 さ れ て い ま し た。 武 士 の 間 で 中 毒 死 が 広 が っ た こ と か ら、 豊 臣 秀 吉 が ( キ ) 食 禁 止 令 を 出 し た の が は じ ま り と い わ れ て い ま す。 そ れ が 解 除 さ れ た の は、 1888 年 の こ と で す。 当 時 の 総 理 大 臣 伊 藤 博 文 が ふ る さ と に も ど っ た と き に ( キ ) の 刺 身 を た べ、 全 国 に 先 が け て こ の 県 で 食 用 禁 止 を 解 除 し た の で す。

(『ニッポンまるかじり! 地理ブック』講談社 を一部改めた)

1 ( ア ) か ら ( キ ) に 入 れ る の に も っ と も 適 切 な 語 句 や 地 名 を 書 き な さ い。 かな で 書 い て も か ま い ま せ ん。

'11	社	2
中		7

2 [ A ] から [ G ] までには都道府県名がはいる。それぞれの文にあてはまる都道府県を、下の白地図から一つずつ選び、その番号を書きなさい。



3 AからGまでのどの都道府県にも属さないものを、アからスまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

- |                             |                              |                         |                             |                              |                             |
|-----------------------------|------------------------------|-------------------------|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| ア <small>のと</small> 能登半島    | イ <small>あしずりみさき</small> 足摺岬 | ウ <small>びわ</small> 琵琶湖 | エ <small>さどがしま</small> 佐渡島  | オ 下北半島                       | カ <small>てんじんざき</small> 天神崎 |
| キ 日本三景松島                    | ク <small>やく</small> 屋久島      | ケ 浜名湖                   | コ <small>とみおか</small> 富岡製糸場 | サ <small>みやしま</small> 日本三景宮島 |                             |
| シ <small>あきよしだい</small> 秋吉台 | ス <small>あまのはしだて</small> 天橋立 |                         |                             |                              |                             |

'11	社	3
中		7

【2】現在の時点からちょうど区切りの良い年に、歴史を振り返ることがよくある。2010 年を基点にして、過去へさかのぼってみよう。そして、あとの1から14までの各問いに答えなさい。

【今から1300年前、当時の中国の都をモデルにして、東西4.2km、南北4.8kmの大きな都が作られた。】

- モデルにした中国の都の名前を漢字で書きなさい。
- 1300年前につくられたこの都に関してのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。
  - ア この都は400年近く、政治の中心として栄えた。
  - イ この都に法隆寺が建てられた。
  - ウ この都は、当時、約100万人が住む日本最大の都であった。
  - エ この都の中心である平城宮のあった場所は、長い間水田などとなっていて、当時の建物は残っていなかった。
  - オ この都の東西には、市が開かれ、物々交換などが行われていた。
- ここに都がおかれていた時代につくられた日本最古の歌集の名前を漢字で書きなさい。
- 次のアからカまでの歌の中から、上記3の歌集におさめられているものをすべて選び、その記号を書きなさい。
  - ア あおによし 奈良の都は 咲く花の にほふがごとく 今盛りなり
  - イ この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも なしと思えば
  - ウ 世間を 憂しとやさしと思えども 飛び立ちかねつ 鳥にしあらねば
  - エ 夏草や 兵どもが 夢の跡
  - オ 閑さや 岩にしみ入る 蟬の声
  - カ ああをとうとよ 君を泣く 君死にたまふことなけれ

【今から830年前に源頼朝が、平氏打倒の兵を挙げた。最初は敗れたものの、態勢を立て直し、この地に入って関東を治めることとなった。】

- この地にできた幕府が、軍事・警察のしごとにあたらせるため、国ごとにおいた役職名を漢字で書きなさい。
- この地についてのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。
  - ア 三方を山で囲まれており、切り通しというせまい道で外とつながっていた。
  - イ 鶴岡八幡宮から、朱雀大路がまっすぐに由比ヶ浜にのびている。
  - ウ 足利学校が作られ、武士が漢学を学んだ。
  - エ 北条政子はこの地で頼朝の恩を説き、朝廷との戦いへと武士たちをまとめた。
  - オ 九州の御家人竹崎季長は、功績を訴えにこの地までやってきた。

【今から410年前に（ ）で天下分け目の戦が行われ、これに勝利した徳川家康がこの地に幕府を開いた。】

- （ ）に当てはまる地名を書きなさい。
- この地についてのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。
  - ア 江戸城を広げる工事は、全国の大名に人手や資金を分担させた。
  - イ 「天下の台所」といわれ、各藩から米や物があつまってきた。
  - ウ 18世紀の中ごろには、人口は300万人ほどの大都市となった。
  - エ この地で近松門左衛門や井原西鶴の劇が作られ、ここが文化の中心地となった。
  - オ この地で杉田玄白や前野良沢らは解剖を見学し、ターヘル・アナトミアの翻訳を行った。

'11	社	4
中		7

【今から 150 年前、江戸城の（ ）外で大老井伊直弼い い なおすけ み とが水戸藩士らによって暗殺された。それは激動の幕末を象徴する事件の一つだった。】

9 この事件が起こった場所を示す（ ）に入る語句を漢字 3 文字で書きなさい。

10 この事件より前に起こったできごとを、つぎのアからカまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

- ア ペリーが開国を求めて、浦賀うらがにやってきた。
- イ 幕府がアメリカ、オランダ、ロシア、イギリス、フランスと通商条約を結んだ。
- ウ 坂本龍馬さかもと りょう まが生まれた。
- エ 坂本龍馬の仲立ちで、薩摩さつまと長州が同盟を結んだ。
- オ 高杉晋作たかすぎ じん さくが奇兵隊きへいたいを組織した。
- カ 大塩平八郎おおしお へいはちろうが幕府に反対する乱を起こした。

【今からちょうど 100 年前、日本は隣国りんこくを併合へいごうし、植民地とした。】

11 この植民地化より十数年前に、日本が植民地としたところを書きなさい。ひらがなで書いてもよい。

12 100 年前に併合したこの植民地についてのべた文として正しいものを、つぎのアからカまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

- ア 自国の歴史は教えられず、日本語の教育を受けるようになった。
- イ 仕事を求めて日本に移住する人が増えた。
- ウ この地は昭和のはじめに「日本の生命線」とよばれて、不景気を立て直すための重要な地と考えられた。
- エ この地の出身者が日本軍の兵士となることはなかった。
- オ 日本の警察の取り締まりしは厳しく、独立運動が起こることはなかった。
- カ 日本人の中にも、日本の植民地政策を批判する人がいた。

【今から 40 年前、大阪おおさかで日本万国博覧会が開かれ、「月の石」の展示などが注目を集めた。】

13 「月の石」の展示を行ったのは、どこの国のパビリオン（館）か、国名を書きなさい。

14 この大阪万博より前に起こったできごとを、つぎのアからカまでの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

- ア 東京で夏のオリンピックが開かれた。
- イ 中国との国交正常化が実現した。
- ウ 沖縄おきなわが日本に返還へんかんされた。
- エ 札幌さっぽろで冬のオリンピックが開かれた。
- オ 東海道新幹線が開通した。
- カ 大韓民国だいかんみんこくとの国交が開かれた。

'11	社	5
中		7

3 つぎの文を読んで、あとの1から6までの各問いに答えなさい。

世界全体で各家庭が持っている預貯金などの総額は、どのくらいになると思いますか。預貯金などからなるその金融資産きんゆうしさんの総額は111.5兆ドルで、例えば1ドル92円で円に直すと約1京260兆円と、とんでもない数字となります。金融資産を100万ドル以上持っている人々は「富裕層」と呼ばれ、日本円では9200万円以上の金融資産を持った人々が、世界のお金持ちとして分類されます。金融資産100万ドル以上を所有する富裕層の世帯数は、全世界で1120万世帯にも達するそうです。「富裕層」が最も多く暮らすのはアメリカです。その世帯数は471万世帯、ついで日本の123万世帯となります。この123万世帯という数は、日本の全世帯の約2.5%を占めています。日本はとても豊かな国なのだと感心してしまうのですが、その一方で、日本の相対的貧困率そうたいてきひんこんりつは14.9%にも達するという政府の報告を聞きますと、簡単に感心もしてられないのが現状です。相対的貧困率というのは少し難しいことばなのですが、簡単にいえば、日本人を収入別に並べて、その真ん中にくる人の収入額の半分（年収で114万円）以下で暮らす人々が、どのくらいいるのかを調べたものです。相対的貧困率14.9%というのは、日本人全体の6人から7人に1人程度が、114万円以下の収入で、暮らしているということです。OECD（西ヨーロッパを中心にアメリカや日本など30カ国からなる先進国の機関）の統計（2008年発表）によれば、OECDで相対的貧困率が高いのはメキシコの18.4%、トルコの17.5%、アメリカの17.1%で、日本は上から4番目に相対的貧困率の高い国となります。西ヨーロッパ諸国の大半が10%以下で、最も低いのはデンマークやスウェーデンの5.3%である点から眺めると、日本の14.9%は高い数字ということが出来ます。かつて日本も北欧並みの水準で、所得格差があまりなく、「一億総中流社会」と称された時代もありましたが、現在、富や貧困に関わる経済格差が、深刻な問題となっています。なお、貧困率を示すものとして、絶対的貧困率という考え方もあります。この絶対的貧困率から眺めると、世界で1日1ドル以下で暮らす人々は約12億人、また1日2ドル以下で暮らす人々は30億人程度もいるそうです。

さて、こうしたことがらを理解しながら、あらためて「今日の日本社会は？」と考えると…、「うーん」と深く考え込み、解決しなければならない問題がたくさんあることを実感します。100歳以上の老人が4万人を超える「長寿大国日本」、しかし住民票には存在していても、現実には存在していない「消える100歳以上」の人々が、日本各地で報告されています。「消える100歳以上」の問題ばかりではありません。家庭内暴力や育児放棄による虐待から児童を守るために、児童相談所が家庭に介入するケースが目立ち、家族の意味を再確認しなければならない時代となっています。地方にいれば、65歳以上の高齢者が住民の50%を超える「限界集落」と呼ばれる集落があり、人の集まる都会では、人とのつながりを求めることが、まるで砂漠の中にいるように困難となっている事実気付かされます。しかも、生活の糧を獲得する仕事では、正規でない雇用が増え、仕事に生きがいを求めることが難しくなっています。多様な考え方や多様な価値観が尊重される一方、人との関係は、自分にあった小集団や趣味などから出来上がり、「ケータイ」で結ばれたネットワーク社会が広がる中で、あたかも個人は社会にあって、端末化した機械のような感じさえするのです。（ A ）などの社会現象は、日本社会の変化の一端を示しています。日本社会は急速にそのすがたを変えてきていますが、その一番大きな要因は、「市場」を仲立ちにした社会を、私たちが選択し重視してきたからでしょう。市場は「いちば」とは読まず、「しじょう」と読み、数多くの取り引きや売買から成り立っています。市場での売買や取り引きでは、価格を通じた競争が行われ、支払能力のない者は市場では相手にされないのです。

バスコ・ダ・ガマによるインド航路などの開発や航海術の発達、世界の市場を結びつけるきっかけとなりました。蒸気機関車や（ B ）の発明、それにとまなう（ C ）建設や道路整備は、国内市場の結びつきを強めました。20世紀に入ると、航空機の発達は、国家間の移動を短時間で可能にしました。交通手段の発達は、人やモノの動きを活発化させ、市場としての地球の一体化を促したのです。今日登場した商品が、明日には地球の裏側の店頭で並んでいるという世界に変わったのです。市場の一体化をもたらしたのは、交通手段の発達ばかりではありません。もうけたお金の投資や運用といった資本の世界でも、（ D ）を越えた活動が容易に行われるようになったのです。

'11	社	6
中		7

帆船はんせんによる海上交通を利用した時代には、安く買入れ、高く売れば、大きな（ E ）を手に入れることができました。航海という危険性けんけんせいはありましたが、帆船による海上交通を利用した時代は、今とは違いちが価格の調整には大変な時間がかかったのです。しかしながら現在では、価格はあっという間に調整され、明日には地球の裏側でライバル商品が店頭みかどに並んでいるのです。別の国で起こった経済問題は、その日の内に自分の国に影響えいきょうしてきます。多くのことが不確実で、海の向こうの好況こうきょうや不況ふきょうといった（ F ）の波は、私たちの生活に時間およを置かず及んでくるのです。

家庭・地域・企業・行政の4つの柱はしらからなる、安定した生活の基盤きばんが、今失われようとしています。安定した生活基盤が失われていく時、人はどうしても自分の生活を守るだけで精一杯せいいつぱいとなり、他者のことが考えられなくなります。みなさんも、「学校の中で、自分の利益がそこなわれたら、どうしよう」とか、「学級の中で、自分の主張がうまく通らなかつたら、どうしよう」とか、「仲間内なかいちよで排除されたら、どうしよう」とか、そんな思いに絶えずとらわれてはいませんか。地域社会しんせきや親戚とのつながりが薄うすくなる一方で、絶えざる競争にさらされながら、私たちの人間関係が小さく閉じていこうとしています。安定した生活の基盤を再構築していくためには、例えば、（ G ）仕組みを確立していくことが大事です。家庭・地域・企業・行政、この4つの柱からなる社会を、あらためてどのように再構築していけば良いのか、今や緊急きんきゅうの課題となっています。

- 富や貧困に関連してのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。
  - 円高が進むと、100万ドル以上で分類される日本の「富裕層」の世帯数は、減少する。
  - 相対的貧困率の割合から見て、しだいに日本の経済格差は大きくなっている。
  - 日本の「富裕層」の世帯数は、世界の「富裕層」の世帯数の10%以上を占めている。
  - 世界では、1ドル以下で暮らす人々が、世界人口の30%に達する。
  - スウェーデンでは、相対的貧困層を形成するのは、国民の10人に1人くらいである。
- 1日2ドル以下で暮らす人々が、世界と同じ割合で日本社会を占めるようになった時、日本社会に訪れる変化についてのべた文として適切でないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。
  - 外国からの援助えんじょに依存する人びとが増えている。
  - 石油などの化石エネルギー消費量が增大している。
  - 幼児死亡率が上昇している。
  - 犯罪件数が減少している。
  - 教育の機会を持たない子どもが増えている。
- 本文中の（ A ）に入る日本の最近の社会現象をのべた文として正しくないものを、つぎのアからカまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。
  - 孤独死こどくしする人びとの増加
  - 年金や健康保険加入者の増加
  - 在日外国人で参政権を持つ人びとの増加
  - 1人世帯数の増加
  - アルバイトや派遣はけんなどで働く人びとの増加
  - 監視カメラ設置数の増加かんし

'11	社	7
中		7

4 市場に関連してのべた文として正しいものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア インターネットによる売買は、市場の取り引きには含まれない。
- イ 商品につけられた値段が、取り引きの目安となる。
- ウ 教育や水など生活に不可欠なものすべてが、市場を通して供給されている。
- エ 人件費や原材料費が上がると、値段も上がることとなる。
- オ 商品に対して買いたい人が増えると、値段は下がる。

5 本文中の（ B ）から（ F ）までに入る言葉を考え、それぞれをあてはめた文として正しくないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア （ B ）産業は、世界的な経済動向から影響を受けない、日本の主産業である。
- イ 人口減少や地方経済の衰<sup>おとろ</sup>えなどの理由で、廃止<sup>はいし</sup>された（ C ）は日本の各地にある。
- ウ 世界には、環境をはじめ、戦争や難民問題など、（ D ）を閉ざしていたならば解決できない課題がある。
- エ かつて、中国の絹や陶磁器<sup>とうじき</sup>をヨーロッパに運ぶと、莫大<sup>ばくだい</sup>な（ E ）が発生した。
- オ （ F ）が良くなると、賃金が下がる。

6 本文中の（ G ）に入る文として適切でないものを、つぎのアからオまでの中から二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア どんな人にも就<sup>しゅうぎょう</sup>業につながる教育機会を確保する
- イ 自由に人を雇ったり解雇したりすることができる
- ウ 地方に対して国の権限を強めていく
- エ 雇用保険<sup>かくじゆう</sup>を拡充したり再雇用の機会を多く設けたりする
- オ 仕事をやめることなく幼児を安心して預けることができる

'11 — 中	社
---------------	---

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解 答 用 紙

1

1	ア		イ	
	ウ		エ	
	オ		カ	
	キ			

評点	
----	--

2	A		B		C		D	
	E		F		G			

3		
---	--	--

2

1		2	
3		4	
5		6	
7		8	
9		10	
11		12	
13		14	

3

1	
2	
3	
4	
5	
6	